



だから熱くなる。やさしくなる。

WORKING to MAKE SOCIETY BETTER

採用ストーリーBOOK

～安全と快適さのための標識・用品の国内トップメーカー～

ユニット株式会社



WORKING to MAKE SOCIETY BETTER



今日も日本のどこかで、 誰かの安全と快適さを守っている。

人々の命を守る——。

ユニットは創業以来、このミッションを掲げ、

安全と快適さを守るための標識や用品をつくってきました。

自社で商品開発・デザイン・製造・調達を行い、

いまでは2万点ものアイテムをそろえ、

全国のさまざまな場所で使われています。

ユニットがまず、最も力を注いだのが、
日本を大きく発展させてきた工場や建設現場が長年抱えてきた最大の課題、
労働災害のゼロ防止に貢献すること。



現場で懸命に働く人たちの安全を、
一体どうすれば守ることができるだろうか。
どうすればもっと働きやすい快適な職場環境にすることができるだろうか。





たとえ、夏の凄まじい猛暑の日でも、冬の凍てつく寒さの日であろうとも。

どんなに雨や雪が降る日でも、風が吹き荒れる日であろうとも。

ユニットの事業の原点は、こうした使命感にあるのです。



WORKING to MAKE SOCIETY BETTER

こうしてユニットは、安全標識・用品のトップメーカーとして、
日本を代表するほどの大規模な建設プロジェクトにも
欠かせない存在へと成長してきました。



さらにはショッピングセンター、店舗、病院、学校、企業、公共施設、公園やコンサートホール、
そして災害復興の現場など、日本全国あらゆる場所で利用されています。
ユニットのたったひとつの製品によって、たった一人の社員の働きによって、
人々の安全や快適、命さえも守ってきたのです。

きっと誰もが安全で快適に暮らせることを求めている。
そんなやさしい社会であり続けるために、私たちユニットは存在している。

だから熱くなる。やさしくなる。

今日も日本のどこかで、
誰かの安全と快適さを守っている。





建設工事



ユニット

建設・土木の工事現場をスタートアップからサポート。

注意喚起に役立つ標識や安全用品を約5400点取り揃え、
最新できめの細かい安全対策を支えています。

虎ノ門・麻布台プロジェクト、高輪ゲートウェイ駅、
東京スカイツリーなど大規模なプロジェクトにも参画しました。





設備工事



ユニット

ビル、プラントなど建築物の空調や配管設備に必要な
識別表示を中心に約2300点を用意。

バリエーションと質の高さで好評をいただいています。

新国立競技場、渋谷駅周辺再開発ビルなどに貢献しました。



復興現場



ユニット

大きな被害をもたらした東日本大震災や熊本地震などの
復興現場でユニットの製品が力を発揮しています。

災害直後の復旧時に二次被害を防ぐことに役立ったり、
復興工事の現場で利用されたりしています。



ショッピングセンターや 公共施設 × ユニット

全国各地のショッピングセンターやコンサートホール、公園、病院、学校など大勢の人たちが集まる施設にもユニットの製品は利用されています。クルマや自転車、人が行き交う場所でも、事故を防ぐための商品を用意。また、複雑な施設内の案内表示にもユニットの製品が使われています。



通販サイト × ユニット

ユニットはメーカーとして、工場・作業現場向け大手通販サイトのお客様とも直接的・間接的にお取引を行い、さまざまなユーザーが、スマートフォンなどで手軽に購入できる体制を整えています。





TAKAGI DAISUKE

商品を買っていただくことで、
多くの人々の安全につながる。
自信をもって営業できる仕事です。

ユニットの仕事は「安全を売る」という、学生時代の自分には馴染みがない仕事。就活中に会社説明会でお話を聞き、実は毎日の生活のさまざまな場所でユニットの商品に守られていたことを実感し、入社を希望しました。この仕事の魅力は、自信をもって自分たちの商品をお客様にご提案できること。商品を購入していただくことが、お客様とそのまわりの人たちの安全を守ることにつながるからです。お客様にとって、いらないものを、無理やり押しつけて売ろうとするわけではありません。とても大事で必要なものを販売しています。ユニットは一般的に知られた企業ではありませんが、建設現場や工場で働く方にはよく知られているので、営業はやりやすいですね。デザインと製造、物流が自社一貫体制であるので、特注商品の試作品をスピーディーにつくってご提案できる強さがあります。

高木大輔

D a i s u k e T a k a g i

2015年入社
千葉県出身
営業部 営業担当





MATSUYAMA MIDORI

「一人の人間として見てくれる」。そんな入社前のユニットへの印象は、いまでも変わらなく、楽しく仕事ができます。配属された営業サポートはお客様からのご注文の手配などのパソコン業務と電話応対が主な仕事。私の場合、お客様はスーパーマーケットやホームセンターなど商業施設や販売サイトの運営会社が多いです。パソコン業務は独自の販売管理システムが生まれ、特別なIT知識がなくても効率的に利用できる優れものです。ユニットの商品は、B to B(お客様が法人)であるにも関わらず、普段目にすることが多いです。「安全を確かに届けている」という実感があがり、仕事のやる気が高まります。他社の商品が使われている場合、その違いを比較することもありますね。

残業が多いのは、能力がない人。そう自分に言い聞かせ、もっともっとスムーズに仕事ができるよう取り組む毎日です。



松山 碧

Midori Matsuyama

2016年入社 茨城県出身
営業部 営業サポート

安全を確かに届けているという実感。
普段の何げない風景の中に、
ユニットの商品を見つける喜びがある。





自分の担当以外でも支えようとする
やさしい人ばかり。
だから逃げずに挑戦できる。

学生時代、私はずっとラクロス部。週6日ほどの練習をする体育会系でした。ラクロスはポジションごとに役割が異なり、それが一つのチームになったときのおもしろさがあるんです。ユニットという会社もそう。個性ある一人一人が支え合いながらチームになる、そんな会社です。

入社して驚いたのは上司や先輩のみなさんの「察する力」。いつも気にかけて見守ってくれています。困っているオーラを察して「大丈夫?」と声をかけて、手伝おうとしてくれます。

入社して最も不安だったのは、実は電話対応。電話でお客様とやり取りする営業サポートなのに、それまで固定電話を使う経験がほとんどなし…。でも、「逃げちゃダメ!」と自分に言い聞かせ、会社にかかってきた電話を一番にとって電話に慣れるようにしました。今後も戸惑うことがあっても、逃げずに乗り越えるつもりです。

銭場 美月

Mizuki Senba

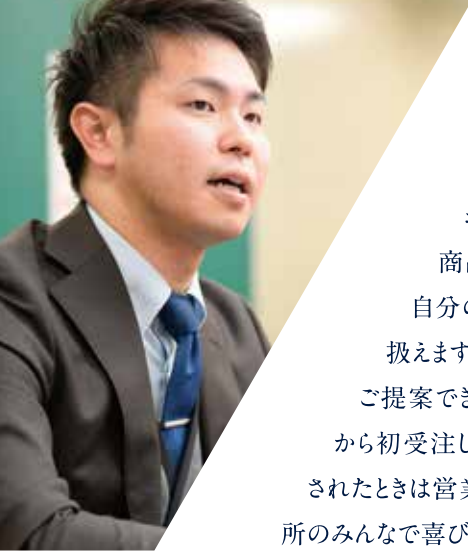
2018年入社
埼玉県出身
営業部 営業サポート

SENBA MIZUKI





人々の生活と仕事において、
安全を高めるという仕事の誇り。
自然と熱く、夢中になる。



出身地の関西に帰省したとき、ユニットの商品を数多く見かけます。本社から遠く離れたエリアでも使われているのを見るとユニットのすごさ、商品がもつ役割の大きさを感じます。ユニットの魅力は、人々が生活や仕事をする中で必要不可欠な安全を守る商品を扱っているところ。お客様にご提案することで生活や仕事における安全性を高め、世の中に役立っている。自分が手配した商品が実際に役立っている風景を見ると達成感を感じます。自分の成長を感じるのは、お客様に「こんな感じの商品が取り扱えますか?」とアバウトなご相談があった際、それに合う商品をご提案できたときです。取引がなかった大手ゼネコン企業様から初受注したときもそう。特注品をご提案し、自分たちが採用されたときは営業所に歓声が上がりました。その日は夜まで営業所のみんなで喜びを分かち合えましたね。

ISHIBASHI TAKANORI

石橋 昂典

Takanori Ishibashi

2016年入社
大阪府出身
営業部 営業担当

きっと自分を誰かが見ている。
そんな確かな信頼感が
ユニットの強さだと思うんです。

／ アメリカで過ごした学生時代。
その未知の世界で学んだこと。

私は高校を卒業後、アメリカの大学に進み、国際ビジネス学科で学びました。呑気に過ごしていた高校時代とは異なり、宿題は膨大で、そもそも言葉は通じない。それでも地道に勉強を続けました。世界各地から移民してきた人たちをはじめ、日本にいないタイプのさまざまな人たちと出会うことも多かったですね。

そんな学生生活を通してわかったのは、未知の環境で苦勞する人の気持ち、そして人との関わり方。私が比較的、どなたでも自然体で向き合うことができるのは、この学生時代の経験によるもの。学生のみなさんもこれまで見たことがない世界や本、人をもっと見てほしい。きっと、これまでとは違った感性をもつことができますから。

／ 社会貢献度が高い仕事であり、
経済的にも豊かであるように。



ユニットを一言で説明すると、「世の中になくてはならない会社」。商品を買っていただくことで人の命が助かったり、ケガから守ったりすることに役立っています。会社としての強みは、社会から必要とされている会社であり、お客様数が非常に多いこと。そして自社で一貫して商品開発・製造・販売を行うことによって、強い利益体質であることが挙げられます。

安定的な経営基盤をもつユニットですが、さらに会社の規模を拡大させることをめざしています。入社してくれた人に対して、社会貢献度が高い仕事であるという誇りとともに、経済的にも豊かになれるような環境をご提供したいからです。

／ 支え合うやさしい社風が、
ユニットの働きやすさへ。

誰もが入社1年目に、慣れない環境と仕事に戸惑い、辛い時期を必ず経験します。それをまわりの上司や先輩たちが横目でいつも見守りながら支えることで乗り越え、一人前に成長していく姿を私は見てきました。このやさしい雰囲気は、ずっと昔から受け継がれてきたユニット自慢の社風のひとつです。



「きっと自分のことを誰かが見てくれている」。そんな社員一人一人の居場所があるという確かな信頼感こそが、ユニットの働きやすさにつながっている一番の理由のような気がします。

それでも日々の仕事の中で悩みがあったり、不安に感じる事があれば、私に気軽に相談してほしい。ユニットの社長の仕事は創業以来、社員一人一人ときちんと向き合うことだと考えていますから。

ユニット株式会社
代表取締役社長

黒田 雄一郎



安全と快適さのための標識・用品の国内トップメーカー

安全と快適さのための標識・用品の専門メーカーとして
建築工事、一般産業分野など数多くの自社開発商品を持ち、あらゆる分野で活動を行っています。
安全標識・安全用品を必要としているできるだけ多くのお客様に対し、
確実に商品をご案内・お届けをさせていただくために全国に販売網を構築しています。

- 本 社 〒173-0004 東京都板橋区板橋2-3-20
- 代表電話 03-5248-7311
- 創 業 1968年5月6日
- 設 立 1969年6月25日
- 資 本 金 1億円
- 拠 点 東京(板橋・渋谷・墨田・西東京)、千葉、神奈川
(横浜・平塚)、埼玉(入間)、茨城(つくば)、群馬
(高崎)、北海道(札幌)、岩手(盛岡)、宮城(仙
台)、福島(郡山)、新潟、静岡、大阪(東大阪)、
兵庫(神戸)、広島、福岡
- 会社サイト <http://www.unit-signs.co.jp/>
- 事業内容 安全標識、安全用品の企画・開発・製造・販売

さらに詳しい社員インタビューなどを掲載した採用ホームページも公開中。

ユニット 採用サイト

検索

